

**杉浦千里** Chisato Sugiura  
(1962-2001)



杉浦千里は、神奈川県横浜市生まれ、日本美術学校日本画専科を卒業、イラストレーター、フィギュア・デザイナーとして活躍、美学校細密画教場で博物画の技法を学ぶ。1987年頃から円谷プロダクションの仕事を開始、同時期に「原色魚類大図鑑」（北隆館）に作画で参加したことがきっかけで、博物画家としての人生をスタートさせる。杉浦は、博物画にアクリル絵の具、エアブラシ等現代の技法を取り入れ、博物画研究を通じて独自の博物画の世界を確立した。自身で収集した多数の記録写真や、標本を元に下図を描き、複雑に色を重ねる工程によって生み出された博物画は写真を凌駕する緻密さを持ち、描かれた生物の命までも感じさせる、まさに「驚異の細密画」である。

本展では、広島大学のエビ・カニ研究の紹介とともに、鮮やかな色彩を持つエビ・カニの驚異の細密画の世界・杉浦千里の表現の一端を紹介します。

## 記念講演会

講演者：大塚 攻

(広島大学生物圏科学研究科附属瀬戸内圏  
フィールド科学教育研究センター教授)

演題：「小さいけれどすごいエビ・カニの  
仲間たち：コペポダ」



## ギャラリートーク



講演者：増田 美希 (杉浦千里の作品保存会)

演題：「杉浦千里氏と細密画製作」

期 日：2015年6月19日(金)

時 間：17:30~19:00

会 場：広島大学東広島キャンパス学士会館 2階  
レセプションホール

## 体験展示!

「探してみよう!  
ちりめんモンスター」  
期間中、やってるよ!!



## 展示構成

- 世界一の里海、瀬戸内海の特徴
- 瀬戸内海の世界連鎖
- 食物連鎖を支える甲殻類の世界  
～エビ・カニの細密画
- エビ・カニトピック!!
- 広島大学のエビ・カニ研究
- 瀬戸内海で見られるエビ・カニ類とその現状

## 展示の目玉

### ◇杉浦絵画コレクション

◇世界初公開  
郷土の世界的プランクトン研究者  
森喬以(もりたかもち)氏出版の  
日本近海産カイアシ類図版の  
亜鉛凸版原版(76枚)



カイアシ類図版

### ◇佐藤月二貝類コレクション

## 交通アクセス

### ◎公共交通機関でお越しの場合

●企画展会場/JR西条駅前から「広島大学」行バス乗車(所要時間15分)、「広島西口」下車徒歩5分  
※お帰りのバス停から乗車して下さい(バスはキャンパスを反時計回りに周回して西条駅へ戻ります)。

### ◎車でお越しの場合

①番ゲートよりお入り下さい(他のゲートは入構カード専用です)。  
※総合博物館へは教育学部周辺の駐車場が便利です。企画展会場へは総合科学部周辺の駐車場が便利です。  
※お帰りはどのゲートからも出られます。

## お問い合わせ

**HM 広島大学総合博物館** ●開館時間/10:00~17:00  
(入館は16:30まで)  
Hiroshima University Museum ●休館日/毎週日・月曜日、祝日、年末年始  
〒739-8524 東広島市鏡山1-1-1 Tel.082-424-4212 (広島市内からは市外局番が必要)  
URL <http://home.hiroshima-u.ac.jp/museum/>  
E-mail [museum@hiroshima-u.ac.jp](mailto:museum@hiroshima-u.ac.jp)

Hirog  
Designed by T. Kiriyama

